

周南市高齢者プラン  
第9次老人保健福祉計画・  
第8期介護保険事業計画

【令和3（2021）年度～令和5（2023）年度】

令和5（2023）年度 進捗状況

# 目 次

## 第4章 施策の展開

- 1 健康づくり・介護予防の総合的な推進 ..... P1
- 2 高齢者が活躍できる社会づくりの推進 ..... P4
- 3 地域包括ケアシステムの深化・推進 ..... P5
- 4 介護保険制度の円滑な運営 ..... P9

# 第4章

## 施策の展開

### 1 健康づくり・介護予防の総合的な推進

#### (1) 健康づくりの推進 < 高齢者プランP.45 > (健康づくり推進課)

第3次周南市健康づくり計画（令和2（2020）年度～令和11（2029）年度）に基づき、健康寿命の延伸、生活習慣病の予防に向けて、地域、関係団体、行政が一体となり協力しながら健康づくりを推進しています。

##### ① 高齢者の健康づくり

- 健康寿命の延伸を目的に、147の協賛事業者と連携し、子どもから高齢者まで取り組める「しゅうなんスマートライフチャレンジ」を実施しました。チャレンジには「こども あさごはん ちゃれんじ」、「サンサンチャレンジ」、「チャレンジウォーキング」、「歩こう！階段チャレンジ」、「いきいき百歳チャレンジ」、「はみがきチャレンジ」の6つのチャレンジがあります。
- 保健師や管理栄養士、歯科衛生士による出前トーク等の健康教育を実施し、成人・高齢者に対する出前トークの実績は、55回、1,438人でした。  
(令和6年（2024）年2月末時点)

##### ② 疾病の早期発見・早期対応

- 生活習慣病の早期発見、早期対応の目的で、がん検診やいい歯スマイル検診等を実施しました。

(令和6（2024）年1月末時点)

検診名	胃がん 検診	肺がん 検診	大腸がん 検診	前立腺が ん検診	子宮がん 検診	乳がん 検診	いい歯 スマイル 検診
受診者（人）	1,279	5,463	4,823	2,345	2,161	2,098	898

- 国民健康保険の特定健康診査の受診者数は4,176人でした。  
(令和5（2023）年11月末時点)
- 医療機関で受ける個別検診の他、保健センター等で集団検診として、がん検診、特定健康診査のセット検診を休日も実施しました。また、がん検診・いい歯スマイル検診・特定健康診査の一体型受診券の発行、受け方等を紹介した「けんしんガイド」の全戸配布のほか、健康イベントや啓発展示等を通じて、がんに対する正しい知識や検診受診の大切さの周知啓発を行いました。

## (2) 総合的な自立支援、介護予防・重度化防止の推進及び評価【重点】

< P. 46 >

(地域福祉課) (健康づくり推進課)

### ① 総合事業サービスの拡充

- 令和3(2021)年に施行開始した「短期集中通所介護(通所型サービスC)」※は、令和5(2023)年9月に、事業所9カ所で本格開始しました。今年度90人を超える利用があり、実施前後の評価結果によると、利用者のほとんどが、心身機能の向上、生活課題の改善、地域活動の再開につながり、サービス終了後、7割以上が自立状態(介護保険サービスを必要としない状態)となりました。

※リハビリ専門職が週1回3か月間、利用者に応じた生活や運動のアドバイスを行い、セルフマネジメント力の向上を図るサービス

### ② 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施

- ハイリスクアプローチ：オーラルフレイルリスクの高い人を対象に、歯科衛生士が個別指導を行い、健診・医療・介護のいずれも利用がない後期高齢者に対し、アンケート調査及び保健師による家庭訪問を行いました。
- ポピュレーションアプローチ：住民運営の通いの場等において、歯科衛生士・保健師等が口腔機能チェックや体力測定などにより、口腔体操やいきいき百歳体操を継続的に取り組むための支援を行うとともに、健診や持病の管理を目的とした受診勧奨を行いました。

R5 年度高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施実績

圏域	ハイリスクアプローチ		ポピュレーションアプローチ	
	口腔機能低下防止事業	健康状態不明者対策	口腔体操継続支援事業	介護予防活動支援事業
北部 (須々万・鹿野・長穂・向道地区)	1人		9カ所 14回	
中央2 (周陽地区)		7人		5カ所 5回
中央4 (菊川地区)			6カ所 21回	
(富田地区)		14人	2カ所 7回	3カ所 3回

### ③ 介護予防の普及、取り組みの機能強化

- フレイル予防の3つの柱(運動、口腔・栄養、社会参加)について、出前トークや研修会などで、市民や関係者に普及啓発を行いました。  
要支援等の虚弱高齢者に対しては、多職種でのアセスメント支援が促進されるよう、「地域ケア会議」、「同行訪問」、「ケアマネジャー連絡会」等における

る地域の多職種参加を拡大し、取り組みの機能強化に努めました。

#### ④市民の自主的な介護予防活動に対する支援

- 週1回「いきいき百歳体操」に取り組む住民運営の通いの場は、コロナ禍による参加者の減少等から統廃合や中止となるグループもありましたが、しゅうなん出前トーク、「協議体」などを通じた地域への働きかけにより、新規立ち上げが8か所あり、計138カ所となりました。また、既存の場には、保健師・リハビリ専門職等による体力測定や助言を行いました。
- ふれあい・いきいきサロンについては、担い手を対象に、フレイル予防をテーマとした「担い手研修会」を4エリアで実施し、活動の重要性の理解を図りました。

評価指標	令和3年度 (2021)	令和4年度 (2022)	令和5年度 (2023)	
	実績値	実績値	計画値	実績見込
住民運営の通いの場の箇所数（カ所）	135	132	135	138

### (3) 高齢者への生活支援事業の推進 < P. 49 > (高齢者支援課)

- 運賃の一部を助成することで、高齢者の外出しやすい環境を創出することを目的として、市内全域を対象としたバス・タクシー運賃助成事業を実施しました。（令和3（2021）年10月1日から事業開始）
- 高齢者施設等における新型コロナウイルス感染症に係る集中的検査の実施について、県と連携して取り組みました。

## 2 高齢者が活躍できる社会づくりの推進

### (1) 高齢者が地域で活躍できる場の創出 < P. 50 > (高齢者支援課)

- 市では、高齢者のこれまでに培った知識、経験、技術等を発揮し、地域で活躍できる場づくりのため、老人クラブ活動の支援や生涯学習の推進に取り組んできました。  
高齢者振興大会をはじめ、各種スポーツ大会や輝き周南大学の支援をすることで、高齢者が地域で活躍できる場の創出をしました。

### (2) 高齢者が就労・社会参加しやすい環境づくりの推進 < P. 51 >

(高齢者支援課)

- 高齢者が住み慣れた地域社会の中で役割を持っていきいきと生活を送れるよう、高齢者生産活動センターにおいて就労の支援、老人デイサービスセンターにおいては介護サービスの提供、新南陽老人福祉センターでは、創作的活動や文化的な活動を支援することで、高齢者の生きがいづくりの場での社会参加を推進しました。

### 3 地域包括ケアシステムの深化・推進

#### (1) 相談・支援体制の充実

< P. 52 >

(地域福祉課)

##### ①もやいネットセンターの機能強化

複合化・複雑化した困りごとに対し、もやいネットセンターが中心となって関係機関による支援会議を適宜開催し、支援の方向性の整理や役割分担等を行い、課題解消に取り組みました。

##### ②地域包括支援センターの機能強化

地域包括支援センターの業務改善と事業運営の向上を図るため、前年度同様「地域包括支援センター運営協議会」において、国の評価指標に基づく各センターの評価結果を公表し、改善点について協議しました。

#### (2) 地域での生活を支える基盤づくりの推進【重点】 < P. 53 >

(地域福祉課)

##### ①地域共生社会の実現

- 支え合いのまちづくりや活動について話し合う「第2層協議体」や「地域支え合い会議」により各地区で創出された有償ボランティア活動、居場所、通いの場への移動支援が、多くの高齢者に活用されています。また新たに桜木地区の地域カフェが創出されました。
- これまで地域で発足した助け合い活動の紹介や、支え合いの必要性、地域ごとの支援ニーズを伝える「支え合いのまちづくり活動発表会」を開催しました。

評価指標	令和3年度 (2021)	令和4年度 (2022)	令和5年度 (2023)	
	実績値	実績値	計画値	実績見込
地域支え合い訪問介護・通所介護・移動支援サービス登録団体数(団体)	5	7	7	8

※地域支え合い訪問介護(3→4): ゴミ出し、居室の掃除等の生活援助を行うもの  
地域支え合い通所介護(3): 軽体操やレクリエーション等の集いの場を行うもの  
地域支え合い移動支援(1): 高齢者の通いの場等への送迎を行うもの

### (3) 地域ケア会議の推進

< P. 54 >

(地域福祉課)

#### ①多職種協働による自立支援・介護予防の観点から実施する地域ケア会議の推進

- 令和3（2021）年から定期開催している「介護予防・自立支援型地域ケア会議（私の暮らし会議）」において、多職種の専門的な視点に基づく助言や生活者としての提案を通じて、検討事例の自立支援や介護予防につながるサービスの選択や活用、目標設定を行うことで、ケアマネジメントの質の向上が図られました。
- 新たに、通所型サービスCの中間時期に、必要に応じて「地域ケア会議」を開催し、地域活動の把握やマッチングにつなげました。

評価指標	令和3年度 (2021)	令和4年度 (2022)	令和5年度 (2023)	
	実績値	実績値	計画値	実績見込
個別ケア会議開催数（回）	25	28	30	68
介護予防型地域ケア会議開催数 （回）	22	24	10	20

### (4) 在宅医療・介護連携の推進

< P. 55 >

(地域福祉課)

#### ①在宅医療・介護連携の課題の抽出

- 在宅医療介護連携会議（あ・うんネット周南）の、①在宅療養・看取り ②認知症 ③自立支援・介護予防 ④情報連携 の4つのワーキンググループ会議において、課題解決の取り組みとして、アルツハイマー月間の集中啓発、「認知症早期発見チェックシート」の全戸配布、「専門職用介護予防・自立支援リーフレット」の配付・活用、「情報連携ツール」の検討・周知準備を行いました。

#### ②医療・介護関係者の研修

- 医療・介護専門職が連携して看取りや人生会議を推進できる実践力や体制づくりを目指し、看取り事例をもとにした多職種研修会を2回、「医療・介護・福祉リレー学習会」を1回開催しました。



### ③地域住民への普及啓発

- 令和3（2021）年度に作成した「在宅療養ガイドブック」を活用し、しゅうなん出前トークなど様々な機会を通じて、「ACP（人生会議）」や「元気なうちから知っておいてほしい12のこと」について、普及啓発を行いました。

評価指標	令和3年度 (2021)	令和4年度 (2022)	令和5年度 (2023)	
	実績値	実績値	計画値	実績見込
あ・うんネット周南在宅医療介護連携会議の開催数（回）	22	26	12	24

## （5）認知症施策の総合的な推進【重点】 < P. 56、57 >（地域福祉課）

### ①認知症への理解を深めるための普及・啓発・本人発信支援

- 認知症サポーターは、ここ数年コロナ禍で参加者の伸び悩みがありましたが、今年度、学校、企業、地域から新たに700人の受講がありました。
- 9月の世界アルツハイマー月間を中心に、認知症講演会の開催、「脳の健康チェックリスト」の全戸配布、市立図書館での関連図書等の展示、市広報やソーシャルネットワーキングサービス（SNS）等による相談先や社会資源の情報発信を行いました。

評価指標	令和3年度 (2021)	令和4年度 (2022)	令和5年度 (2023)	
	実績値	実績値	計画値	実績見込
認知症サポーター累計養成数（人）	14,935	15,486	17,000	16,186

### ②認知症予防に資する可能性のある活動の推進

- 認知機能をチェックするデジタルツールを活用し、市内4か所で「脳の健康度測定」を定期開催しました。認知機能の状態に応じて適切な予防行動につなげるため、結果をもとに、保健師が個別に相談・助言を行いました。また、より多くの市民に利用していただけるように、新たに「自宅型」の導入を行いました。

### ③医療・ケア・介護サービス・介護者への支援

- 令和4（2022）年より開始した市内のグループホームの相談員が、ケアマネジャー等の依頼により、本人や家族に専門的な相談・助言等を行う「認知

「症介護相談事業」の周知を積極的に行いました。介護者の本人理解、効果的な介護方法の把握、不安解消につながりました。

- 本人とその家族が主体的に仲間と交流でき、一体的に支援が受けられる場づくりをめざし、既存の場（認知症介護者のつどい、家族会、認知症カフェ）への支援や働きかけを行いました。

#### ④認知症の人を含む高齢者にやさしい地域づくりの推進

- 地域包括支援センター及び市に配置している認知症地域支援推進員を中心に「チームオレンジ」※の構築に向け、認知症サポーターの知識やスキルの向上を図る「認知症サポーターステップアップ講座」を開催し、2チームが活動を開始しました。

※地域において、認知症の人やその家族の支援ニーズと認知症サポーター等をつなぐ仕組み

- 「認知症にやさしい図書館ガイドライン」を参考に、認知症の人の社会参加や生きがい創出など、地域づくりのための取組みとして、全ての市立図書館と連携して、認知症に関する情報発信や講座を行いました。

## （6）虐待防止・権利擁護の推進 < P. 58 > （地域福祉課）

### ①高齢者虐待防止、早期発見の取り組みの推進

- 介護支援専門員を対象とした研修会の実施や民生委員・児童委員、福祉員を対象とした出前トークを通して、高齢者虐待の防止、早期発見の周知啓発に取り組みました。
- 周南市高齢者虐待防止ネットワーク運営委員会を開催し、現状把握や事例紹介などを通して関係機関とのネットワーク強化を図りました。

### ②成年後見制度や地域福祉権利擁護事業の普及啓発・利用促進

- 周南市成年後見支援センターにおいて、成年後見制度や権利擁護に関する相談対応を行いました。また、市民講座を開催し、成年後見制度の紹介等の広報啓発を推進しました。
- 周南市成年後見制度利用促進連携協議会を開催し、周南市成年後見制度利用促進計画の進捗の把握、課題の検討などを行い、関係機関との連携強化を図りました。

## (7) 安全で住みよい環境づくりの推進 < P. 59 > (高齢者支援課)

- 身体的、精神的、環境的、または経済的な理由で困窮し、在宅での生活が困難な高齢者に対して、養護老人ホームへの入所措置を行いました。
- 高齢者の安定した住居確保と住環境整備のために、県や居住支援団体等との連携を深めました。
- 高齢者福祉施設における、避難確保計画の作成について、必要な助言を行いました。
- 高齢者施設等における新型コロナウイルス感染症に係る集中的検査の実施について、県と連携して取り組みました。

## 4 介護保険制度の円滑な運営

### (1) 介護保険サービスの事業量及び給付費の見込み

#### ② 総人口及び高齢者人口 < P. 61 > (高齢者支援課)

令和5（2023）年度の総人口は、令和4（2022）年度より1,988人減少し、65歳以上の人口は414名減少しています。

なお、65歳以上の人口のうち、65～74歳までの人口は減少し、75歳以上の人口は増加しています。

単位：人

	令和4年度 (2022)	令和5年度 (2023) 計画値	令和5年度 (2023) 実績値	比較 令和4年度 (2022)	比較 (計画値)
総人口	138,504 100%	136,560 100%	136,516 100%	98.6% -	99.9% -
第2号被保険者 (40～64歳)	44,934 32.4%	44,444 32.5%	44,538 32.6%	99.1% -	100.2% -
第1号被保険者 (65歳以上)	46,206 33.3%	45,964 33.7%	45,792 33.5%	99.1% -	99.6% -
前期高齢者 (65～74歳)	20,989 15.1%	19,941 14.6%	19,919 14.6%	94.9% -	99.8% -
後期高齢者 (75歳以上)	25,217 18.2%	26,023 19.1%	25,873 18.9%	102.6% -	99.4% -
高齢化率	33.3%	-	33.5%	-	-

※実績は住民基本台帳（各年9月末日現在）

③ 要介護（要支援）認定者数 < P. 63 > (高齢者支援課)

令和5（2023）年度の認定者数は、令和4（2022）年度より286人減少しています。

単位：人

	令和4年度 (2022)	令和5年度 (2023) 計画値	令和5年度 (2023) 実績値	比較 令和4年度 (2022)	比較 (計画値)
要支援1	838	972	787	93.9%	80.9%
要支援2	957	910	908	94.8%	99.7%
要介護1	1,817	1,977	1,762	96.9%	89.1%
要介護2	1,268	1,251	1,200	94.6%	95.9%
要介護3	838	893	862	102.8%	96.5%
要介護4	970	948	933	96.1%	98.4%
要介護5	648	691	613	94.6%	88.7%
合計	7,336	7,642	7,065	96.3%	92.4%
第2号被保険者	147	136	132	89.7%	97.0%
前期高齢者	700	599	617	88.1%	103.0%
後期高齢者	6,489	6,907	6,448	99.3%	93.3%
認定率	15.5%	-	15.4%	-	-
認定率（全国）	19.1%	-	19.3%	-	-

実績は介護保険事業報告月報（各年9月末日現在）

④ 介護保険サービス利用量の見込み < P. 65～69 > 地域福祉課 (高齢者支援課)

⑤ 介護保険サービス給付費の見込み < P. 70、71 > 地域福祉課 (高齢者支援課)

令和5（2023）年3月～令和5（2023）年7月サービス提供分の給付実績に基づき、令和5（2023）年度のサービス別の給付費、利用回数、利用者数の実績を見込みました。

令和5（2023）年度の計画値に対して、介護予防サービス給付費の実績見込額は96.9%、介護サービス給付費の実績見込額は95.7%で、計画値内で推移しています。

## 1. 介護予防サービス見込量

		令和5年度 (計画)	令和5年度 (実績見込)	比較	
(1) 介護予防サービス					
介護予防訪問入浴介護	給付費	0	0	-	
	回数	0.0	0.0	-	
	人数	0	0	-	
介護予防訪問看護	給付費	14,985	18,403	122.8%	
	回数	261.3	307.0	117.5%	
	人数	55	60	109.1%	
介護予防訪問リハビリテーション	給付費	12,878	12,097	93.9%	
	回数	364.4	360.0	98.8%	
	人数	33	40	121.2%	
介護予防居宅療養管理指導	給付費	2,707	3,438	127.0%	
	人数	26	29	111.5%	
介護予防通所リハビリテーション	給付費	157,429	153,779	97.7%	
	人数	425	378	88.9%	
介護予防短期入所生活介護	給付費	4,276	2,298	53.7%	
	日数	55.0	31.0	56.4%	
	人数	9	5	55.6%	
介護予防短期入所療養介護(老健)	給付費	1,186	1,079	91.0%	
	日数	9.6	10.0	104.2%	
	人数	3	3	100.0%	
介護予防短期入所療養介護(病院等)	給付費	0	0	-	
	日数	0.0	0.0	-	
	人数	0	0	-	
介護予防短期入所療養介護(介護医療院)	給付費	0	0	-	
	日数	0.0	0.0	-	
	人数	0	0	-	
介護予防福祉用具貸与	給付費	59,549	56,821	95.4%	
	人数	744	717	96.4%	
特定介護予防福祉用具購入費	給付費	4,195	4,240	101.1%	
	人数	14	15	107.1%	
介護予防住宅改修	給付費	10,650	10,045	94.3%	
	人数	13	14	107.7%	
介護予防特定施設入居者生活介護	給付費	7,288	7,294	100.1%	
	人数	8	10	125.0%	
(2) 地域密着型介護予防サービス					
介護予防認知症対応型通所介護	給付費	0	0	-	
	回数	0.0	0.0	-	
	人数	0	0	-	
介護予防小規模多機能型居宅介護	給付費	5,869	6,438	109.7%	
	人数	7	7	100.0%	
介護予防認知症対応型共同生活介護	給付費	5,512	0	0.0%	
	人数	2	0	0.0%	
(3) 介護予防支援					
	給付費	54,107	54,300	100.4%	
	人数	987	964	97.7%	
合計		給付費	340,631	330,232	96.9%

※給付費は年間累計の金額、回(日)数は1月当たりの数、人数は1月当たりの利用者数。

## 2. 介護サービス見込量

		令和5年度 (計画)	令和5年度 (実績見込)	比較
(1) 居宅サービス				
訪問介護	給付費	1,182,967	976,936	82.6%
	回数	40,342.9	31,410.0	77.9%
	人数	1,306	1,143	87.5%
訪問入浴介護	給付費	25,910	34,257	132.2%
	回数	182.4	236.0	129.4%
	人数	32	51	159.4%
訪問看護	給付費	179,821	159,526	88.7%
	回数	2,474.3	2,164.0	87.5%
	人数	435	379	87.1%
訪問リハビリテーション	給付費	80,139	93,239	116.3%
	回数	2,290.0	2,666.0	116.4%
	人数	213	231	108.5%
居宅療養管理指導	給付費	81,891	88,756	108.4%
	人数	710	730	102.8%
通所介護	給付費	1,795,976	1,601,496	89.2%
	回数	20,020.8	17,327.0	86.5%
	人数	1,694	1,475	87.1%
通所リハビリテーション	給付費	543,575	464,544	85.5%
	回数	5,676.3	4,858.0	85.6%
	人数	712	607	85.3%
短期入所生活介護	給付費	273,428	257,094	94.0%
	日数	2,859.9	2,532.0	88.5%
	人数	221	223	100.9%
短期入所療養介護(老健)	給付費	37,474	49,138	131.1%
	日数	312.1	388.0	124.3%
	人数	43	61	141.9%
短期入所療養介護(病院等)	給付費	0	81	-
	日数	0.0	1.0	-
	人数	0	1	-
短期入所療養介護(介護医療院)	給付費	0	0	-
	日数	0.0	0.0	-
	人数	0	0	-
福祉用具貸与	給付費	336,635	329,222	97.8%
	人数	2,251	2,080	92.4%
特定福祉用具購入費	給付費	13,305	9,776	73.5%
	人数	42	27	64.3%
住宅改修費	給付費	17,525	15,636	89.2%
	人数	21	20	95.2%
特定施設入居者生活介護	給付費	359,941	365,904	101.7%
	人数	151	151	100.0%
(2) 地域密着型サービス				
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	給付費	65,994	260,912	395.4%
	人数	48	97	202.1%
夜間対応型訪問介護	給付費	0	0	-
	人数	0	0	-
地域密着型通所介護	給付費	403,002	358,168	88.9%
	回数	3,815.3	3,230.0	84.7%
	人数	306	233	76.1%
認知症対応型通所介護	給付費	46,414	24,504	52.8%
	回数	457.4	338.0	73.9%
	人数	36	22	61.1%
小規模多機能型居宅介護	給付費	289,657	199,475	68.9%
	人数	132	89	67.4%
認知症対応型共同生活介護	給付費	969,545	911,649	94.0%
	人数	314	290	92.4%
地域密着型特定施設入居者生活介護	給付費	0	0	-
	人数	0	0	-
地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	給付費	220,111	116,061	52.7%
	人数	60	31	51.7%
看護小規模多機能型居宅介護	給付費	25,783	0	-
	人数	9	0	-
(3) 施設サービス				
介護老人福祉施設	給付費	1,845,083	1,903,703	103.2%
	人数	573	583	101.7%
介護老人保健施設	給付費	1,593,742	1,623,491	101.9%
	人数	494	495	100.2%
介護医療院	給付費	316,721	447,026	141.1%
	人数	65	100	153.8%
介護療養型医療施設	給付費	41,803	8,907	21.3%
	人数	10	3	30.0%
(4) 居宅介護支援	給付費	582,713	539,826	92.6%
	人数	3,350	3,041	90.8%
合計	給付費	11,329,155	10,839,246	95.7%

※給付費は年間累計の金額、回(日)数は1月当たりの数、人数は1月当たりの利用者数。

⑥ 標準給付費 < P. 72 >

(高齢者支援課)

令和5（2023）年度の標準給付費の実績見込額は95.8%で、計画値内で推移しています。

区分	令和5年度 (計画値)	令和5年度 実績見込
総給付費	11,669,786	11,169,559
介護予防サービス費	340,631	330,232
介護サービス費	11,329,155	10,839,246
特定入所者介護サービス費等給付額(財政影響額調整後)	288,277	230,497
高額介護サービス費等給付額(財政影響額調整後)	261,134	295,240
高額医療合算介護サービス費等給付額	15,224	34,466
算定対象審査支払手数料	15,187	10,576
標準給付費見込額	12,249,607	11,740,257

⑦ 地域支援事業費 < P. 72 >

(地域福祉課)

第8期計画における地域支援事業費見込額は、合計で約19億円と推計されます。

図表4-13 地域支援事業費の見込み

単位：千円

区分	令和3年度 (2021)	令和4年度 (2022)	令和5年度 (2023)		合計
	実績	実績	計画値	実績見込	
介護予防・日常生活支援総合事業費	317,654	311,675	389,235	308,459	1,141,836
包括的支援事業（地域包括支援センターの運営）及び任意事業費	176,890	178,423	216,025	186,410	627,547
包括的支援事業（社会保障充実分）	29,594	34,470	43,555	41,723	127,774
地域支援事業費見込額	524,137	524,568	648,816	536,592	1,897,157

※千円単位で四捨五入しているため、各年度と合計額は合致しません。

図表 4-14 地域支援事業の量の見込み

	項目	単位	令和3年度 (2021)	令和4年度 (2022)	令和5年度 (2023)	
			実績	実績	計画値	実績見込
介護予防・生活支援サービス事業	訪問型サービス	件	5,108	4,776	5,500	3,928
	通所型サービス	件	11,597	11,805	12,400	10,134
	地域支えあい訪問介護・通所介護・移動支援サービス登録団体数	団体	5	7	7	8
介護予防ケアマネジメント事業	介護予防ケアマネジメント件数	件	6,268	5,871	7,300	4,707
地域介護予防活動支援事業	住民運営通いの場箇所数	か所	135	132	135	138



【包括的支援事業・任意事業】

	項目	単位	令和3年度 (2021)	令和4年度 (2022)	令和5年度 (2023)		
			実績	実績	計画値	実績見込	
包括的支援 事業 (任意事業)	地域包括支援 センター運営 事業	設置箇所数	か所	5	5	5	5
		相談件数	件	7,280	9,254	7,500	9,100
	もやいネット センター推進 事業	相談件数	件	3,070	4,118	2,800	4,200
	地域ケア会議 推進事業	介護予防型 地域ケア会議 開催数	回	22	24	10	24
	在宅医療・介 護連携推進事 業	会議・研修 開催回数	回	22	26	12	24
	認知症施策総 合推進事業	初期集中支援 件数	件	1	1	3	4
認知症サポー ター数(累計)		人	14,935	15,486	17,000	16,186	

⑧ 保健福祉事業費 < P.73 >

(高齢者支援課)

単位：千円

区分	令和3年度 (2021) 実績	令和4年度 (2022) 実績	令和5年度 (2023) 計画値	令和5年度 (2023) 実績見込	比較
寝たきり高齢者紙おむつ給付事業	1,589	1,775	2,000	1,777	88.8%

## (2) 日常生活圏域と介護保険サービスの基盤整備 (高齢者支援課)

---

### ② 介護保険施設の基盤整備 < P. 74 >

令和5年(2023)年度に、特別養護老人ホームの建て替え(82床)を1施設が行なっています。

### ③ 地域密着型サービスの基盤整備 < P. 75 >

令和5(2023)年度に、中央3圏域の小規模多機能型居宅介護及び全圏域の看護小規模多機能型居宅介護事業所の募集を行いました。応募がありませんでした。

## (5) 介護給付等の適正化への取り組み及び目標

(高齢者支援課)

### ① 適正な認定調査実施体制の確保 < P. 79 >

事業内容	令和3年度 (2021)	令和4年度 (2022)	令和5年度 (2023)	
	実績値	実績値	計画値	実績見込
認定調査員研修	4回	4回	4回	4回

### ② 認定審査の平準化 < P. 80 >

事業内容	令和3年度 (2021)	令和4年度 (2022)	令和5年度 (2023)	
	実績値	実績値	計画値	実績見込
認定審査会委員研修	2回	2回	2回	2回

### ③ ケアマネジメントの適正化 < P. 80 >

事業内容		実績値	実績値	令和5年度 (2023)	
		令和3年度 (2021)	令和4年度 (2022)	計画値	実績見込
ケアプラン の点検	件数	32件	34件	50件	39件
	事業所数	11事業所	12事業所	20事業所	11事業所

### ④ 給付内容の点検等 < P. 80 >

事業内容	実績値	実績値	令和5年度 (2023)	
	令和3年度 (2021)	令和4年度 (2022)	計画値	実績見込
縦覧点検・医療情報との 突合	12回	12回	12件	12件

⑤ 住宅改修等の点検 < P. 81 >

事業内容	実績値	実績値	令和5年度 (2023)	
	令和3年度 (2021)	令和4年度 (2022)	計画値	実績見込
住宅改修実態調査	5件	2件	5件	3件
福祉用具実態調査	0件	0件	2件	0件

⑥ 介護給付通知 < P. 81 >

事業内容	実績値	実績値	令和5年度 (2023)	
	令和3年度 (2021)	令和4年度 (2022)	計画値	実績見込
介護給付通知書送付回数	2回	2回	2回	2回

(6) 人材の確保及び資質の向上【重点】 < P. 81 > (高齢者支援課)

- NPO 法人と共催で、福祉教育プログラムの出前授業を小学校で2回、中学校で2回実施しました。

また、市政情報番組にて介護職の魅力についても情報発信しました。

今後は、昨年実施した介護人材確保に関するニーズ調査を基に、介護人材不足の解消につながるよう、施策の検討に取り組めます。